

# 日比中だより



TEL(0848)22-6513 FAX(0848)22-2002

URL <http://www.onomichi.ed.jp/hibizaki-j/>

メールアドレス hibizaki-j@onomichi.ed.jp

平成31年2月1日(金)

尾道市立日比崎中学校

## 立志式

1月26日(土)に「立志式」を行いました。来賓として尾道市教育委員会教育指導課指導主事 村上祥太郎様、日比崎中学校PTA会長 村上弘一様、尾道市議会議員 荒川京子様にご臨席を賜り、保護者の皆様の出席のもと、2年生の代表3名が「志」宣言を行いました。

学校長式辞に続いて、生徒会長 片山唯さんが誓いの言葉を述べ、富岡陽くん、半田昂くん、岡村 晴香さんが「志」を宣言しました。

このたびの「立志式」では、「中学2年生が自ら“人生の夢と志”を宣言し、これからの人生をたくましく生き抜こうとする自覚と意欲を高める」機会となりました。

### 「人のために動ける人」

二年一組 富岡 陽

今、僕には夢がありません。昔から、色々なスポーツや、色々なことに挑戦してきました。しかし、プロを目指す、そのことを仕事として生きていこうと思ったことはありませんでした。どのような仕事につこうか悩んでいた僕に、職場体験学習という大きな節目がやってきました。僕が職場体験学習を行った場所は、介護施設でした。僕は知らない人とコミュニケーションをとることがとても苦手です。介護施設への職場体験学習が決まったときは、苦手なコミュニケーション能力を解決する良いチャンスだと思いました。

職場体験学習が始まる前は緊張や不安でいっぱいでした。しかし、実際に行ってみると職員の方々と利用者のおじいさんやおばあさんがとても仲良く話していてほっとしました。ですが、職場体験学習が進むにつれて、職員の方々と利用者の方々の仲の良い場面ばかりではないことに気が付きました。心苦しい場面も何度もありました。それは、施設の利用者の方がエレベーターの前に立ち止まり、「家に帰りたい。」と言い出したときです。僕は見ていて、とても悲しい気持ちになりました。施設での生活を楽しく、色々な人と話している利用者の方もいる一方で、家に帰りたくて施設での生活を全く楽しむことができない利用者の方もいるのだとわかりました。

このような状況を見て、僕は将来つきたい仕事について少し考えることができました。僕は、こんな悲しい思いをする人が一人でも減らせるような仕事につきたいと思いました。介護施設でお年寄りと接し、働くことへの魅力を感じることができました。僕は、職場体験の期間中、施設の利用者の方誰とでも仲良くし、利用者の方全員が施設を楽しめるような存在になりたいと思いました。仲良く話ができるだけでは利用者のお年寄り一人一人に応じた対応をすることはできません。職場体験学習を通して、様々な人と関わることは大変だということ学びました。

誰とでも仲良く接するには、日頃の学校生活から色々な人と話すことが大切だと思います。僕は、今まで仲の良い人としてしか話さずとても人見知りでした。しかし、人のために動ける人になろうと決めてから僕の行動は変わりました。今まで話せていなかったクラスメイトとも積極的に話



すようになりました。しんどいときでも我慢し、誰にでも親切に接することは簡単な事ではありません。僕はその力をクラスの中だけでなく部活動で少しずつ身に付けようとしています。僕はサッカー部に所属しています。サッカーは試合中にずっと走り続けます。試合で最後まで力が発揮できるように練習では走り込みも多いです。練習中はとてもしんどいですが、僕はしんどい練習を乗り越えることで、苦手な事にも挑戦する心の強さを身に付けることができています。また、基本的なあいさつや礼儀、マナーにも自信がついてきました。

今、僕が身に付けたことを活かしつつ、苦手なコミュニケーション能力などを改善していけば僕の目標である「人のために動ける人」になれると思います。将来どんな仕事につくかはまだ分かりません。しかし、今できることをしっかりとやり、そして今しかできないことを楽しみ、立派になりたいです。そのために、勉強と部活動を両立させ、目標に向かって頑張っていきます。

### 「お金はソウよりも重い」

二年二組 半田 昂

僕たち中学生などの子どもたちは、「お金」という代物を誰しもが握ったことがあると思います。まだ、「本当の仕事」を知らない僕らは、買ってもらったものをなくしても平気。本当に必要かどうかも見極めず、気分で買い、要らなくなったら、「もう、ええわ」でポイ。なんてことがよくあるんじゃないかと思っています。僕なんかはその代表みたいな感じで、いつも母さんにガミガミ怒られています。その中でも特に印象強い言葉がありました。「お金の価値は働いて初めて分かる。」と。でも、

そんなこと言われてもまだ子どもですし、「そりゃ分からんじゃん。」とずっと思っていました。でも、それを理解できたんじゃないかと思えた日がありました。それは「職場体験」です。僕は東珍康というラーメン屋さんで、三日間体験させていただき、そこで、「働くことのつらさ」「協力することの大切さ」「仕事が終わった後の大きな達成感」そして何よりも、「お金を稼ぐことがどれ程のことか」を深く学ばさせていただきました。まず、体験先での最初の仕事はただの卵割りでした。次は水入れ、その次は窓ふきなどのすごい簡単な作業で、「なんだ、余裕じゃん。」と油断していました。そして、少し休けいが入って、開店直前につけられた仕事は、接客と皿洗いです。これを一人でこなすカリスマではないので、どちらかを交互にやるようになりました。

開店し、僕は接客を担当しました。次々にはいってくるお客さんに水を渡しにいくだけの簡単なものでした。そして、何をしても、入ってきたお客さんに対して、必ず、「いらっしゃいませ。」と大きな声であいさつをすることができていました。そして、何十分かたって、水を渡し終わったその時でした。急に「ちょっと注文いいですか。」とお客さんに声をかけられました。僕らが伝えられた接客の仕事は、水出し、片づけだけです。「ごめんなさい。」って断るわけにもいかず、対応するしかなく、「おいおい…」って感じでした。

最終的には上手いきましたが、僕はそこから、臨機応変に対応することってこんなに難しい、でも、これが本当の「臨機応変」というものと改めて実感しました。これはとても大切なことで、具体的には言えませんが、様々なところでいってくるものだと思います。そういったことがすぐにできちゃう人が「カリスマ」なんじゃないかと思っています。次は皿洗い。どんどんお客さんが増えていき、洗い物の量がとんでもないことになってきたとき、僕の頭の中から「いらっしゃいませ」という言葉が消えました。皿洗いだけに集中していて、もう、言うのとかじゃなくて、本当に無意識でした。でも、僕らより難しい作業をなさっている店員さんたちは入ってきたら、何をやっててもすぐ、あいさつをします。もう、すごい一言です。ただの皿洗いに見えて、とてもきつく、友達は体調を崩したり、自分は、息づかいが荒くなって、立ってられないほどでした。

そこから学んだことは、「働くことの厳しさ」「お金の価値」です。そこから、さらに形を変えてつなげると、「物の価値」です。お金を稼ぐことで物を買える。形は様々ですが、今の話を知れば、僕らの父さん母さんはこんなに苦労してお金を稼いでくれている。そう分かれば、簡単に物をなくしたり、壊したり、お金を無駄づかいしたりはできないと思います。

だから、「お金の価値」をある程度実感した僕は、物を大切に扱い、いつかは物の恵みに心から感謝できるような人間になれるかなと思います。あの「三日間」は僕を変えた「価値」あるものでした。



「立志」という言葉の意味を私は知りませんでした。調べると「立志」とは、「志を立てること。将来の目的を定めて、これを成し遂げようとする。」のようです。

私は将来なりたい職業は明確に決まっていますが、将来こうなりたいという理想はたくさん持っています。私はバレーボール部の部長をしています。一年生の頃は、提出物はまともに出せていなくて、バレーボール部の人たちや先生にたくさん迷惑をかけてきました。学年リーダーでは無かった私は、とても意識が低く、全てに対して中途半端に過ごしてきました。ユニホームは12枚しかなく、2年生からは1人しか着られない時、私は提出物や練習などを中途半端にしてきたことで毎回ユニホームが着られず悔しい思いをしていました。その時、顧問の先生から話をされました。

「晴香は上手いのに、嫌になったらすぐ顔にでるし、中途半端にやっているからユニホームが着られていない。バレーボールは普段の生活がプレーにでるから、そこをちゃんとやらんとユニホームは着られんよ。」と言ってもらい、やっと気づきました。

私はバレーボールが好きで、一生懸命練習をしていることには自信があります。でも、普段の生活のいろいろな事と、バレーボールとは関係ないと、切り離して考えてしまっていました。日頃の行動や考え方のクセというものは、いつの間にか自分に染みついている、好きなことや頑張りたい場面でも、それが出てくるのだと思います。それに気づいてからは自分の行動を見直しました。提出物は必ず期限までにだす。すれ違った人には挨拶をする。あたりまえのことが、いつでもどこでもあたりまえにできるように意識をしました。部長を任された時、自分に部長が出来るのか正直言って不安でした。案の定、最初は緊張していろいろなことが上手くいきませんでした。でも、自分の理想の姿に近づけるよう、今まで出来ていなかったこともやりきるように普段の生活から意識して行動してみると、少しずついろいろなことが出来るようになり、新たな目標も生まれました。任されたからには最後までやりきる。みんなのお手本になる。どんなにしんどい時でもみんなと協力して、チームを良い方向に持って行く。これらの目標は、きっとバレーボールだけに限らず、これから先、人生のいろんな場面で理想の姿だと思います。

2学期の始めに職場体験学習で「おやつとやまねこ」さんへ行かせていただきました。働くことの意義や目的を考えながら、いろいろなことを体験させてもらうことができました。「おやつとやまねこ」の皆さんは、お客様や他の従業員の方々・職場体験学習で来ている中学生の私たちに対していつも笑顔でコミュニケーションをとり、優しく接してくださいました。その時の私は、緊張して挨拶もあまりできず、その日目標にしていたことなど全くできませんでした。そこで、何があっても笑顔を忘れないことと、自分のやるべきことに責任を持って行動することが大切だと思いました。やはり、バレーボールで大切なことは社会にでてからも大切なことだったと気づかされました。

私はこれらの経験から、どのような考え方で、どのような努力をするかで、これからの将来は変わっていくのだと思いました。これからの未来のために、今日この場で志を立てます。これからの私は何事もあきらめず一生懸命努力し、自分の好きなことだけでなく苦手なことも両立させてやろうと思います。笑顔と日々の積み重ねを大切に、失敗をおそれずいろんなことに挑戦して自分で自分の未来を作っていくことを誓います。



写真等、個人情報の掲載をしておりますので、取扱いには注意してください。

## 今後の行事予定

2月の行事予定		3月の行事予定	
1 金	公立高校選抜Ⅰ入試 ※3年生のみデリバリー給食なし ※3年生で登校する生徒は、お弁当用意	1 金	公立高校卒業証書授与式 1・2年学年末テスト(3日目)
2 土		2 土	
3 日		3 日	
4 月		4 月	生徒専門委員会
5 火	PTA実行委員会20:00～	5 火	PTA実行委員会20:00～
6 水	女性会あいさつ運動 PTAあいさつ運動(2年3組女子保護者) SC 部活動休養日	6 水	女性会あいさつ運動 PTAあいさつ運動(1年2組女子保護者) 公立高校入試選抜Ⅱ 部活動休養日
7 木		7 木	公立高校入試選抜Ⅱ
8 金		8 金	
9 土		9 土	
10 日		10 日	卒業証書授与式
11 月	〈建国記念の日〉	11 月	〈振替休日〉
12 火		12 火	
13 水	修学旅行(2年) 部活動休養日	13 水	PTAあいさつ運動(1年3組女子保護者) 部活動休養日
14 木	修学旅行(2年)	14 木	公立高校合格発表
15 金	修学旅行(2年)	15 金	
16 土		16 土	
17 日		17 日	
18 月	2年生(振休) 尾道中学校教育研究会全体会(午後) ※午後授業なし、部活動なしで下校 ※1・2年生デリバリー給食注文者のみ食べて下校	18 月	
19 火	1学年日比崎小読み語り2・3・4校時	19 火	
20 水	PTAあいさつ運動(1年1組女子保護者) テスト週間部活動なし	20 水	部活動休養日
21 木	薬物乱用防止教室3年	21 木	〈春分の日〉
22 金		22 金	公立高校選抜Ⅲ入試 日比崎小学校卒業式(午前)
23 土		23 土	
24 日	英検2次	24 日	
25 月		25 月	修了式、離・退任式
26 火	参観授業、学級懇談会	26 火	学年末休業日3/26～3/31
27 水	1・2年学年末テスト(1日目) SC	27 水	
28 木	1・2年学年末テスト(2日目)	28 木	
1 金	公立高校卒業証書授与式 1・2年学年末テスト(3日目)	29 金	
2 土		30 土	
3 日		31 日	